

登園届

登園の際には、下記の登園届の提出をお願いいたします。（登園のめやすは子どもの全身状態が良好であることが基準です。）なお、この登園届には**通院を証明できるもの（領収書の写し等）**を添付してください。

登園届（保護者記入）		
天林寺こども園 園長 様		
病名「 年 月 日 医療機関名「 病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします。	入所児童氏名 _____ 」と診断され、 」において	
_____ 年 _____ 月 _____ 日		
保護者氏名		印又はサイン

認定こども園は乳幼児が集団で長時間生活をともにする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことはもちろん、一人一人の子どもが1日快適に生活できることが大切です。

認定こども園入所児がよくかかる下記の感染症については、登園の目安を参考に、かかりつけの医師の診断に従い、登園届の提出をお願いします。なお、認定こども園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するようご配慮ください。

○医師の診断を受け、保護者が記入する登園届が望ましい感染症

感染症名	感染しやすい時期	登園のめやす
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後24時間経過を経て、熱がなく全身状態良好な場合
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳が治まっていること（目安として咳が1時間に1回程度になっていること）
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑（リンゴ病）	発しん出現前の一週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ等）	症状のある間と、症状消失後1週間（量は減少していくが、数週間ウイルスを排泄しているので注意が必要）	嘔吐・下痢などの症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間（便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要）	発熱や口腔内の水疱・潰瘍の影響がなく普段の食事がとれること
帯状疱疹	水疱を形成している間	全ての発疹が痂皮化してから
突発性発しん		解熱し、機嫌が良く全身状態が良いこと
伝染性膿痂疹（とびひ）		治療を開始しており、皮膚が乾燥しているか、湿潤部位が被覆できる程度のものであること
RSウイルス感染症	呼吸器症状（ヒューヒューという呼吸音、咳、痰）	呼吸器症状が消失し、全身状態がよいこと

意見書

天林寺こども園 園長 様

園児氏名

病名

月 日から症状も回復し、集団生活に支障が無い状態になったので登園可能と認めます。

年 月 日

医療機関

医師名

印またはサイン

園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団での発症や流行は出来るだけ防ぐことで、子ども達が一日快適に生活できる事が大切です。園児がよくかかる下記の感染症につきまして意見書(診断書)の提出をお願いいたします。感染力のある期間に配慮し、子どもの健康回復状態が集団での園生活が可能な状態となってからの登園であるようにご配慮ください。

★医師が記入した意見書が必要な感染症

病名	感染しやすい期間	登園のめやす
麻疹(はしか)	発症 1 日前から発疹出現後 4 日後まで	解熱後 3 日を経過してから
風疹	発疹出現数日前から後 5 日間くらい	発疹が消失してから
水痘(水ぼうそう)	発疹出現 2 日前から瘤皮形成まで	全ての発疹が瘤皮化してから
流行性耳下腺炎 (おたふくかぜ)	発症 2 日前から耳下腺腫脹後 5 日	耳下腺の腫脹が消失してから
結核		感染の恐れがなくなつてから
咽頭結膜熱(プール熱) アデノウイルスによる	発熱、充血、流行り目、咽頭痛赤など症状が出現した数日間	主な症状が消え 2 日経過してから
流行性角結膜炎	充血・眼脂など症状が出現した数日間	感染力が非常に強いため、結膜炎の症状が消失してから
百日咳	抗菌薬を服用しない場合、咳出現後 3 週間を経過するまで	特有の咳が消失し、全身状態が良好であること(抗菌薬を決められた期間服用する。5 日間服用後、医師の指示に従う)
腸管出血性大腸菌感染症 (O-157 など)		症状が治まり、かつ抗菌薬による治療が終了し、48 時間をあけて連続 2 回の検便によつていずれも菌陰性が確認されたもの。

インフルエンザ・新型コロナウイルス 経過報告書（保護者等記入）

診断名 ※どちらかに☑	<input type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス
学年・組・氏名	年 組 児童生徒（園児）氏名	
症状が出た日 ※医療機関に確認する	令和 年 月 日（発症0日目）	
出席停止の期間 ※学校（園）に確認する	令和 年 月 日 から 以下に示す出席停止の期間を満たす日まで	

【出席停止の期間の基準】

- インフルエンザは、発症した後5日を経過（発症の翌日を1日目）かつ解熱した後2日（幼児にあっては3日）経過するまで。
- 新型コロナウイルスは、発症した後5日を経過（発症の翌日を1日目）かつ症状軽快した後1日経過するまで。

保護者から学校（園）へ伝えること（医師からの注意事項等）

インフルエンザ
新型コロナウイルス

【解熱の目安】
● 解熱剤不使用時に朝夕連続して37.5℃未満であること

新型コロナウイルス

【症状軽快の目安】
● 解熱剤不使用時に解熱
● 安静時において激しい咳や持続する咳が消失
● 息苦しさ消失
● 咽頭痛が緩和
● 倦怠感が緩和

● 平熱及び朝夕の体温を下表に記入し、折れ線グラフを作成してください。

● インフルエンザの場合
解熱した日の「日付」に○を記載してください。

● 新型コロナウイルスの場合
症状軽快（解熱した日を含む）日の「日付」に○を記載してください。

【注意】
熱が下がった後に、再び熱が上がる場合がありますので、朝夕（同じ日の朝と夕方、もしくは夕方と翌日の朝）2回連続して37.5℃未満になった日を、「解熱」した日として、その「日付」に○を記載してください。

【平熱： . °C】

	症状が出た日		1日目		2日目		3日目		4日目		5日目		6日目		7日目		8日目		9日目	
	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
月日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
症状																				
時間帯	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
体温	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃
40.0℃																				
39.0℃																				
38.0℃																				
37.0℃																				
36.0℃																				

※登校（登園）可能の判断については、裏面を参考にしてください。

【参考】新型コロナウイルス・インフルエンザ出席停止期間基準早見表（幼稚園・保育園用）

- ・新型コロナウイルス罹患時の出席停止期間は、「発症した後5日、かつ症状軽快した後1日経過するまで」となります。
- ・インフルエンザ罹患時の出席停止期間は、「発症した後5日、かつ解熱した後3日経過するまで」となります。

※下表の日付記入欄に発症日（0日目）から発症後9日目までの日付を記入し、
解熱日・症状軽快日と照らし合わせた上で登園可能日を確認してください。

日付記入欄		日付									
		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
		発症日 (0日目)	発症後 1日目	発症後 2日目	発症後 3日目	発症後 4日目	発症後 5日目	発症後 6日目	発症後 7日目	発症後 8日目	発症後 9日目
A	発症から1日目に 解熱・症状軽快した 場合 ↓ (発症後6日目から 登園可能)	新型コロナ 有症状	症状軽快	軽快後 1日目	軽快後 2日目	軽快後 3日目	軽快後 4日目	—	—	—	—
	インフル エンザ 発熱	解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	解熱後 4日目	—	—	—	—	
出席停止							登園可能				
B	発症から2日目に 解熱・症状軽快した 場合 ↓ (発症後6日目から 登園可能)	新型コロナ 有症状	→ 症状軽快	軽快後 1日目	軽快後 2日目	軽快後 3日目	—	—	—	—	
	インフル エンザ 発熱	→ 解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	—	—	—	—		
出席停止							登園可能				
C	発症から3日目に 解熱・症状軽快した 場合 ↓ (新型コロナ発症 後6日目から 登園可能) (インフルエンザ 発症後7日目から 登園可能)	新型コロナ 有症状	→ 症状軽快	軽快後 1日目	軽快後 2日目	—	—	—	—		
	インフル エンザ 発熱	→ 解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	—	—	—			
出席停止							登園可能				
D	発症から4日目に 解熱・症状軽快した 場合 ↓ (新型コロナ発症 後6日目から 登園可能) (インフルエンザ 発症後8日目から 登園可能)	新型コロナ 有症状	→ 症状軽快	軽快後 1日目	—	—	—	—			
	インフル エンザ 発熱	→ 解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	—	—				
出席停止							登園可能				
E	発症から5日目に 解熱・症状軽快した 場合 ↓ (新型コロナ発症 後7日目から 登園可能) (インフルエンザ 発症後9日目から 登園可能)	新型コロナ 有症状	→ 症状軽快	軽快後 1日目	—	—	—				
	インフル エンザ 発熱	→ 解熱	解熱後 1日目	解熱後 2日目	解熱後 3日目	—	—				
出席停止										登園可能	

【記入例】

インフルエンザ・新型コロナウイルス 経過報告書（保護者等記入）

診断名 ※どちらかに☑	<input checked="" type="checkbox"/> インフルエンザ	<input type="checkbox"/> 新型コロナウイルス
学年・組・氏名	3年 3組 児童生徒（園児）氏名 浜松 太郎	
症状が出た日 ※医療機関に確認する	令和 8 年 9 月 5 日（発症0日目）	
出席停止の期間 ※学校（園）に確認する	令和 8 年 9 月 5 日 から 以下に示す出席停止の期間を満たす日まで	

診断された箇所に☑してください。

【出席停止の期間の基準】

- ・インフルエンザは、発症した後5日経過（発症の翌日を1日目）かつ解熱した後2日（幼児にあっては3日）経過するまで。
- ・新型コロナウイルスは、発症した後5日を経過（発症の翌日を1日目）かつ症状軽快した後1日経過するまで。

保護者から学校（園）へ伝えること（医師からの注意事項等）

インフルエンザ 新型コロナウイルス 【解熱の目安】 ・解熱剤不使用時に朝夕連続して37.5℃未満であること	<ul style="list-style-type: none"> ● 平熱及び朝夕の体温を下表に記入し、折れ線グラフを作成してください。 ● インフルエンザの場合 解熱した日の「日付」に○を記載してください。 ● 新型コロナウイルスの場合 症状軽快（解熱した日を含む）日の「日付」に○を記載してください。
新型コロナウイルス 【症状軽快の目安】 ・解熱剤不使用時に解熱 ・安静時において激しい咳や持続する咳が消失 ・息苦しさ消失 ・咽頭痛が緩和 ・倦怠感が緩和	<p>[注意] 熱が下がった後に、再び熱が上がる場合がありますので、朝夕（同じ日の朝と夕方、もしくは夕方と翌日の朝）2回連続して37.5℃未満になった日を、「解熱」した日として、その「日付」に○を記載してください。</p>

症状を記入してください。
発熱、咳 等

【平熱：36.5℃】

月日	症状が出た日		1日目		2日目		3日目		4日目		5日目		6日目		7日目		8日目		9日目	
	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
9月5日	発熱、咳		発熱		咳		発熱		なし		なし		なし							
9月6日																				
9月7日																				
9月8日																				
9月9日																				
9月10日																				
9月11日																				
9月12日																				
9月13日																				
9月14日																				

時間帯	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕	朝	夕
体温	39.2	39.5	38.5	38.0	37.3	37.2	38.0	38.5	37.4	37.2	37.0	36.8	36.5							
	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃	℃

※登校（登園）可能の判断については、裏面を参考にしてください。